

第6回 北房平和の集い



ヒロシマグラウンドゼロ 最後の証言者
**友田典弘さんによる講演と
絵本の朗読**

撮影日：2025年8月8日

第1部 講演

爆心地半径500メートル以内で生き延びた被爆者最後の一人、友田典弘さんによる講演会です。



ともだつねひろ
友田典弘さん 1935年12月6日生まれ。9歳のときに広島で被爆。家族を失い“孤児”となった後、韓国に渡るが、朝鮮戦争に巻き込まれてしまう。何とか生き延びて24歳で帰国し、現在は大阪で暮らしながら自身の体験を後世に語り継いでいる。

第2部 朗読

『ひろしまの子』BL出版
四國 五郎/詩・長谷川 義史/絵
『そのときぼくは9さいだった』
新日本出版社
あごうしゅうじ/文・小泉るみ子/絵



日時 令和8年2月21日（土）10時～12時
場所 北房文化センター 2階 研修室
対象 どなたでも
参加無料・当日参加可

予約は北房図書館へ来館か電話、または右のQRコードから



真庭市立北房図書館

月曜休館 9時～18時
〒716-1411 真庭市上水田3131 ☎0866-52-5220
toshokan_hb@city.maniwa.lg.jp